

ひ



北  
畠  
氏

きた  
ばたけ  
し

ひ

悲運の最期  
ひうんさいご  
三瀬館  
みせやかた

おおだいちょう  
大台町



北畠氏  
きたばたけし

伊勢国司であった北畠具教は、  
織田信長と大河内城で戦い、  
信長の二男を北畠氏の養子に  
迎えることで、大河内城を開城し  
ました。その後、隠居していました  
が、依然強い影響力を持ち続け  
ていたため、信長によって急襲さ  
れ三瀬館において滅ぼされまし  
た。【教材「三重の文化」P49】